

経営力向上グループ基本方針

担当副理事長 江夏徳次郎

経営とは組織を運営することであり、その目的は人の物心両面の幸せの追求であります。経営を行うための「技術」は様々なものがありますが、自分の弱点に向き合い、克服する環境に自らを置きながら、一步一步、成長を確認していかなければなりません。また、先人が残してきた経営に関する書物は数えきれないほどありますが、本当の成果を出すためには、その知恵を吸収するだけでなく、実社会において実践する必要があります。

まずは、経営を行うために必要な3要素の「情熱」、「技術」、「考え方」の中で、人として何が正しいのか、私心は入っていないか、という問いかけに堂々と正しいと言える「考え方」について、先人の失敗・成功の経験からくる知恵と実際の我々の「考え方」を照らし合わせることによって、「いつ、どんな時代であってもぶれない軸」を打ち立てる機会を創出します。そして、「考え方」を実践に移すため、自分の会社や自分自身の分析を行い、どのように応用するかという具体的な行動計画に落とし込んでいく場を設けます。さらに、会員同士で実際の経営の「技術」を共有し、意見交換することで客観的に自分の弱点を洗い出し、それに真摯に向き合ってスキルアップを行います。また、人材育成や社会貢献など多大な功績を残された方々やその軌跡を紹介し、我々が経営について深く理解し、自分の会社でも実践できる「技術」を得る機会を作り出します。そして、経営には数えきれない程の種類の「技術」がありますが、ただ表面的に知っているだけでなく、成果を意識した実践的な狙いをもって、あらゆる「技術」を向上させていきます。

我々青年経済人が一致団結し、磨かれる環境に身を置くことによって、自分の会社や自分自身を飛躍的に向上させる成長の道を歩むことができ、その学びの姿勢を続け、実践していくことにより、持続可能な地域の発展をはじめとする社会貢献と輝かしい将来を掴み取ります。